２０２２年度高校生日本・インドネシア友好エッセイコンテストの実施（表彰式）

2022 年度の高校生による日本・インドネシア友好エッセイコンテストは、南スラウェシ州内外の 67 の高校から合計 309 名が応募し、厳正な審査の結果 10 名の生徒が入賞者に選ばれ、2 月 16 日の天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、入賞者への表彰式が行われました。

表彰式では在マカッサル領事事務所長、南スラウェシ州地方官房長代行、南スラウェシ州教育局高校指導部長、南スラウェシ州元日本留学生協会常任会長、審査員代表、南スラウェシ日本語教師会会長から、入賞者へトロフィーが渡されました。また、審査員を代表して、プルサダの会員でもあり、ハサヌディン大学農学部及び人文学部でそれぞれ教鞭をとるアグネス先生とメタ先生から講評をいただきました。

改めて入賞者の皆様にはお祝い申し上げます。また、エッセイコンテストに応募してくださった全ての生徒の皆さんにも感謝申し上げます。このコンテストを通じて、日本やインドネシアに関する視野が広がり、さらに、読むこと、書くことへの関心が高まることを期待しています。御協力いただきました南スラウェシ州教育局、南スラウェシ元日本留学生協会、南スラウェシ日本語教師会、メディア・パートナー、賞品を提供して下さった多くのスポンサーの方に改めて御礼申し上げます。

入賞者と関係者の集合写真

南スラウェシ州官房長代行によるトロフィーの授与

入賞者の同行者との集合写真

賞品スポンサーの代表者との集合写真

南スラウェシ州教育局高校指導部長によるトロフィーの授与

南スラウェシ州元日本留学生協会常任会長によるトロフィーの授与

審査員代表によるによるトロフィーの授与

審査員代表によるによるトロフィーの授与

南スラウェシ日本語教師会会長によるトロフィーの授与